環境特別講演会の開催について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、環境啓発の一環として、12月6日(火)に横浜国立大学・宮脇 昭 名誉教授をお招きし、環境特別講演会を開催いたしましたのでお知らせいたします。

宮脇教授は、1970年代より国内外で1500ヵ所以上のふるさとの森の再生に取り組まれ、企業の植林活動の推進にもご尽力されてきました。このたび、「いのちの森づくり 緑とエネルギーの共生を求めて」と題し、 "本物の森" づくりの真髄についてご講義いただきました。

「 "本物の森、 づくりとは、単なる植林と違い、人が手を加える以前にその土地に自生していた木を探し出し、その苗を育て て本来あるべき自然の状態に戻すこと」であり、この独特な手法『宮脇方式』によって、それまで何百年もかかるといわれてきた 森の再生が数十年という単位で成功した事例をご紹介いただきました。また、森の再生には、企業・市民による植林ボランティア活動が重要であることもご説明されました。

当社はエネルギーを供給する企業として、地球環境の保全を重要な社会的な使命と考えており、「地球環境との調和」を企業理念のひとつに掲げて事業活動を展開しております。このたびの講演会で学んだことを糧に「ENEOSの森の展開」をはじめとした様々な環境保護活動を実施し、今後とも自然と共生する企業を目指してまいります。



本社ビル8階ホールにおいて講演される横浜国立大学・宮脇 昭 名誉教授